広報

いずみざき

www.vill.izumizaki.fukushima.jp／

たくさんの思い出と共に…

～卒業～そして、新たなスタート！

今月の主な内容

■平成18年度のむらづくり　■平成18年度予算について
■３月定例議会報告　■卒業おめでとう
■介護保険制度が大きく変わります
■農村下水道に加入し快適な生活環境を！　■今月の話題
■充実汗で充実感！■健康いちばん　■Information　■みんなの広場

2006
No.464
4

平成18年度のむらづくり

3月定例議会において、村長より平成18年度のむらづくりについての施政方針が述べられました。

＊以下村長より

本日ここに、平成18年度の予算並びに諸議案をご審議いただくにあたり、私の村政に対する所信の一端を申し述べ、議員並びに村民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

第二期自主的再建計画

平成12年度から村を挙げて取り組んでいる自主的財政再建計画にあっては、累積債務額を半減させることが出来るなど、一定の成果を上げることができましたが、当初計画期間である5カ年では達成することができず、平成17年度から新たに第二期自主的財政再建計画をスタートさせたところであります。関係各位のご協力をいただき、お蔭様で順調な滑り出しをすることができましたが、平成18年度も引き続き早期の赤字解消が図られるよう全力を傾注する覚悟であります。

昨年度を振り返り

さて、平成17年度を振り返りますと、村最大の懸案であります天王台ニュータウンの販売において、「ゆったり通勤奨励金制度」、「いずみざき無料職業紹介所」の開設、「無料招待会」の開催、「ふるさと暮らし出前予備校」の開催など、これまでの取組みが功を奏し、累計販売区画数が100区画を突破し、年度末で110区画となる予定にあります。これも議員各位はじめ多くの村民の皆様のご支援の賜物であると、ここに改めて御礼を申し上げます。

また、村中核工業団地の販売にあっては、最近の好景気を受け、村内外の企業から引き合いがある等活発な動きが見られ、先日、㈱フジ機工と土地売買契約・工場立地基本協定の締結を行ったところであり、また、団地内の民有地へ新たに工場を新設するシーピー関東㈱と工場立地基本協定の締結を行ったところであります。工業団地の販売は商機が大事ですので、常日頃から情報収集に努め、適時的確な交渉を行うなど、積極的な販売戦略を展開して参りたいと考えております。

村立病院の医師確保等

村立病院におきましては、医師の確保等、診療体制の整備・確保で、村民の皆様に大変ご心配をおかけしていたところでしたが、昨年4月から円谷医師が常勤医師として赴任いただき、診療体制の確保がなされたところであります。村立病院の経営は今もって厳しい状況にはありますが、病院の外壁補修を行うなど、イメージの刷新を図ったところであり、今後とも患者本位の医療サービスの提供に努め、村民に信頼される医療の提供に全力を傾けていきたいと考えておりますので、議員の皆様におかれましても、これまで以上のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

市町村合併

また、昨年11月に白河市、大信村、表郷村、東村が合併し、新たな白河市が誕生し、先日、旧村を単位とした自治区長の選任が行われたところであります。本村といたしましては、当面財政再建を優先するとの方針に変更はありませんが、更なる地方分権の推進が求められる今、新白河市の状況

や本村への影響等について注意深く見守っていきたいと考えております。

村の財政

さて、国の三位一体の改革の全体像が固まる中、平成18年度の地方財政計画では一般財源の総額維持が示されたところであり、本村においては地方交付税が実質ベース（白河市合併に伴う交付税の増加分を除く）で対前年度比5・6％減少、臨時財政対策債が1・5％減少、国補助金の減少にもかかわらず、景気等の回復を受け村税で1・5％の増加、税源移譲に伴う所得譲与税等の地方譲与税が44・7％増加したことから、平成18年度一般会計当初予算では、21億7万円と前年度を若干（0・5％増）上回る額の一般財源を確保することができました。しかしながら、一般会計全体でみると、地域で障害者の自立を支援するための施設である「障害者デイサービスセンター」の建設費の増、児童手当制度改正等による扶助費の増、工業団地販売による市町村振興基金借入金の一部繰上償還、集落排水特別会計や老人保健特別会計等の他会計への繰出金の増加、衛生処理組合等への負担金の増など、一般会計歳出予算額が、前年度比1億8千2百万円、率にして7・0％の大幅な増額となることから、特定財源等を充当しても不足する分については財政調整基金の取り崩しにより賄うこととしたところであります。なお、18年度の臨時的経費等の特殊要因を除いた通常ベースでの予算額は対前年度比1・4％の減となっております。

今後も新たな歳入の増が期待できない中、少子・高齢化の進展に伴う福祉関連経費や村道をはじめ各種公共施設等の維持補修費等、特別会計への繰出金など、更なる歳出の増加が見込まれており、徹底した歳出の削減や歳入の確保が喫緊の課題となってくるものと考えております。

こうした状況から本村としましては、単純な経費の節減には限界が生じてきていることから、既存制度の見直しにも踏み込んだ歳出の削減に努めるとともに、歳入の確保のため、深刻な状況にある税金や使用料等の滞納対策として、平成17年度から役場内に管理職・担当職員による督促チームを発足させ、5月と11月を強化月間として滞納解消に努め、一定の成果を上げたところでありますが、平成18年度は、引き続き、督促チームの訪問等による徴収、納税等の相談を確実に実施し、歳入の確保に努めるとともに、悪質滞納者に対しては不動産等の差し押さえ等の法的手段を実施し、税負担等の公平性を確保して参りたいと考えております。なお、幼稚園、保育所、児童館等の使用料につきましては少子化対策の一環として、当面は値上げをせず、現行の使用料を維持していきたいと考えております。

住宅・工業団地の完売に向けて

平成18年度は、第二期自主的財政再建計画の2年目を迎えます。計画達成に向けて、財政再建の鍵である工業団地、住宅団地の完売に全力をあげて取り組むことはもちろんでありますが、地方分権の急速な発展、自治体間の競争の激化など時代の波を乗り切るためには、住民に選択される自治体としての基盤の整備が必要と考えております。

このため、障害者や高齢者等の弱者をはじめとし誰もが安全・安心に暮らしていける地域づくりのため、懸案でありました障害者の自立を支援する施設である「障害者デイサービスセンター」を県の助成の下、既存施設の改修により設置するほか、本村最大のウィークポイントである商業施設の集積等について、現在出店が計画されている大規模商業施設「プラント5」の立地を積極的に支援・協力することにより、高齢者等が車に頼らず、歩いて買い物に行ける地域づくりの実現に向けて努力したいと考えております。

また、村民が安心して医療を受けられるよう、国保基金の全額取り崩しや実質的な赤字財政への転落など、危機的な状況にある国民健康保険財政の建て直しが喫緊の課題となっております。このため、当初予算では、目的税の本旨に則り、所用の保険税の値上げを前提に予算を編成しておりますが、大幅な税額アップが見込まれることから、6月補正の本算定時においては、一定程度の軽減措置を検討したいと考えております。

なお、住宅団地の販売強化のため、新たに首都圏に情報受・発信拠点を確保し、これまで以上のきめ細やかな販売戦略を展開するとともに、商業施設の立地等の泉崎村の将来性を全面的にアピールしながら、早期完売に向けた努力をして参りたいと考えております。

ご支援とご協力を！

いずれにいたしましても、18年度は、泉崎村が魅力ある地域として存立していくことができるかどうかの節目の年であります。平成12年度当時の危機感をもう一度思い起こし、泉崎村の基盤の整備に役場職員一丸となって取り組んで参る覚悟でありますので、議員並びに村民の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成18年度予算について

・・・総額　67億9,627万5千円・・・

平成18年度予算が３月定例議会で議決されましたので、その概要を報告いたします。一般会計は28億380万円となり、対前年度比１億8，230万円（7.0％）の増となりました。また、普通会計、公営企業会計の予算の総額は、別表のとおり67億9,627万5千円（対前年比△3.9％）となっております。

行政の役割・責任と村の財政状況を十分に認識し、創意と工夫を持って村行政運営に努め、経費の節減、効率化に徹し、住民福祉の充実と特性を活かした村づくりのため財政運営を行っていきます。

歳　出

歳出予算の目的別構成比については、これまで行政水準向上のため実施してきた各種事業に係る地方債の償還に充てる公債費が、6億3,013万8千円(内繰上償還7,408万2千円)総額の22.5％を占め、次いで、住民福祉・老人福祉・児童福祉や子育てを支援する保育所、児童館の運営経費など民生費に５億7,771万9千円（20.6％）、農業集落排水施設整備のための事業会計への繰出し、病院・水道事業会計への補助、村民の健康増進、成人病対策、ごみ処理など衛生費に4億7,396万9千円(16.9％)、小中学校幼稚園の運営経費、社会教育・社会体育等の事業に要する教育費3億4,176万7千円(12.2％)、ついで、総務費(10.1％)、土木費(7.5％)、消防費(4.0％)、農林水産業費(3.8％)、議会費(2.3％)、商工費(1.1％)、労働費(0.0％)の順となっております。

性質別前年度対比については、義務的経費として、人件費は6億9,129万5千円(前年度対比1.4％の減)、扶助費1億6,014万5千円(18.8％の増)、公債費6億3,013万8千円(11.9％の増、繰上償還分除くと1.3％の減)となっており、制度改正等による扶助費の増加が大きくなっております。

一方、投資的経費は、障害者デイサービスセンター整備工事51,886千円、中学校暖房機改修工事4,500千円、給食センターダクト工事4,600千円、道路舗装工事6,651千円、天王台住宅団地造成工事代金1億2千万円など1億9,853万5千円（34.8％の増）となっております。また、一部組合負担金の増額、特別会計等への繰出金の増額等により補助費等は、4億7,858万7千円(7.2％の増)となっております。物件費は、2億8,171万円(2.9％の減)となっております。

歳　入

歳入の主な項目の予算額と構成は、村の自主的な財源として最も大切で幅広い行政を行うことのできる地方税が、11億8,596万8千円で総額の42.3％、地方公共団体が行う仕事に対して国から交付される地方交付税が、6億7,387万1千円で総額の24.0％となり、この2項目で歳入全体の66.3％を占めております。国県支出金は、補助金の一般財源化、事業の縮小はあるものの、重点事業である障害者デイサービスセンター整備事業県補助金17,733千円の増等により154,679千円、10.9％の増となりました。

基金からの繰り入れは、一般財源化として財政調整基金53,000千円、学校等施設整備費に充当する教育振興基金9,100千円、市町村振興基金繰上償還金に充当する減債基金74,082千円の繰り入れを行う。

村債は、地方交付税からの振替による臨時財政対策債1億2,750万円、社会福祉債23,300千円の発行によるものです。

平成18年度会計別当初予算

（単位：千円）

会計名		18年度	17年度	比較増減	伸率
普通会計	一般会計	2,803,800	2,621,500	182,300	7.0%
	国民健康保険特別会計	621,519	657,779	△36,260	△5.5%
	介護保険特別会計	294,353	280,980	13,373	4.8%
	老人保健特別会計	611,576	608,395	3,181	0.5%
	農業集落排水処理事業特別会計	205,600	274,400	△68,800	△25.1%
公営企業会計	工業用地造成事業会計	854,292	1,052,327	△198,035	△18.8%
	住宅用地造成事業会計	496,966	614,189	△117,223	△19.1%
	病院事業会計	560,989	612,005	△51,016	△8.3%
	水道事業会計	347,180	351,946	△4,766	△1.4%
合計		6,796,275	7,073,521	△277,246	△3.9%

◆平成18年度に村民一人当たりに使われる一般会計予算

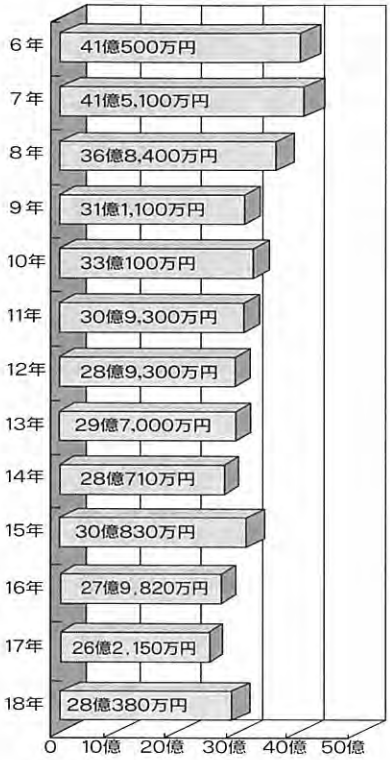
40万7,588円

◆村民一人当たりの税負担

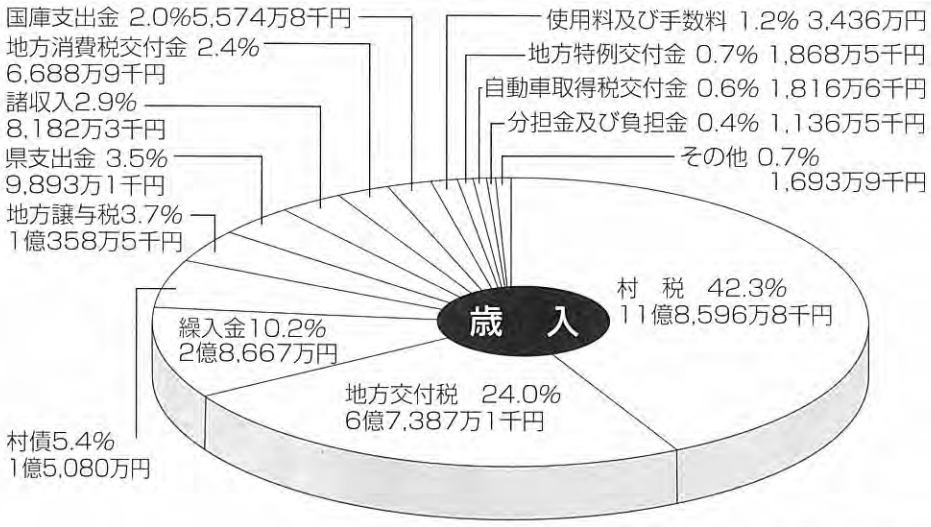
17万2,404円

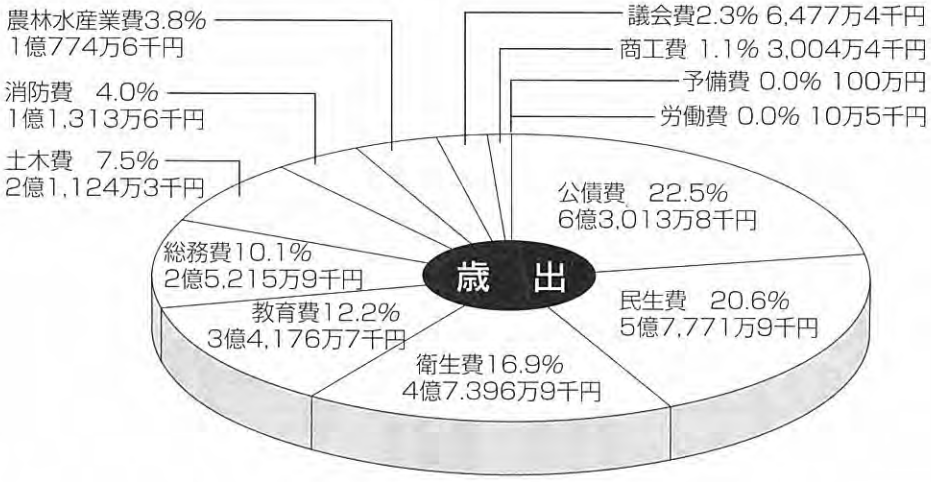
※平成18年3月1日の現住人口6,879人で計算

計当初予算の推移



一般会計 28億380万円の内訳





平成18年度重点事業一覧

（単位：千円）

事　業　名	事業費	内　容
住宅用地販売事業	247,602	販売目標面積　8,358.79㎡
工業用地販売事業	467,563	販売目標面積　33,502.59㎡
障害者デイサービスセンター整備工事	51,886	老人福祉センターの転用、障害者ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰへの改修整備　429.0㎡
老人保健事業	14,226	健康診査、人間ドックなどの保健事業
母子保健・予防事業	10,207	妊婦検診、乳幼児健診、予防接種などの保健事業
放課後児童対策事業	40,800	児童館の管理運営経費
国際交流推進事業	12,492	英語指導助手外国青年招致、児童生徒異文化体験活動
中学校暖房機改修工事	4,500	ＦＦ暖房機更新事業　19台
学校給食センターダクト工事	4,600	学校給食センター調理場ダクト新設工事
道路維持工事	5,650	村道舗装工事、交通安全施設工事等
生産調整対策推進事業	4,286	水稲直播栽培助成、振興作物等奨励
泉崎横穴保存修復事業	3,810	泉崎横穴保存修復委託
防犯灯設置事業	1,457	防犯灯設置　40箇所

3月定例議会報告

平成18年第1回（3月）泉崎村議会定例会は、3月3日に召集告示がなされ、3月8日から3月15日までの8日間の会期で行われました。

提出されました議案につきましては、報告2件、議案22件、議員発議7件の計31件であり、30件については可決され、1件（議案第22号）については否決されました。

なお、一般質問は、3月14日に3人の議員により行われました。

また、提出されていました請願2件、陳情6件の計8件につきましては、採択6件、不採択1件、継続審査1件となっています。

【報　告】

【報告第1号】専決処分の承認を求めることについて（福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減について）

◇議会の専決事項の指定に基づき、福島県市町村総合事務組合から、平成18年3月19日をもって、田島町、舘岩村、伊南村及び南郷村を脱退させ、並びに同年3月20日より南会津町を加入させることについて、異議がないことを専決処分したものです。

【報告第2号】専決処分の承認を求めることについて（福島県市町村総合事務組合規約の変更について）

◇議会の専決事項の指定に基づき、福島県市町村総合事務組合から、平成18年3月31日をもって、三島町外二町一ヶ村衛生処理組合を脱退させ、並びに同組合規約を変更することについて、異議がないことを専決処分したものです。

【可決議案】

【議案第1号】職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

◇人事院より、官民の給与格差を考慮し、年功的な給与上昇を抑制し、職務・職責に応じた給与とするため、給料表の級構成、号俸構成及び給与カーブの是正を行うための一般職職員の給与改定が勧告され、県においても国に準じた県人事委員会勧告のとおり実施することとなったため、当村においてもこれに準じた改正をしたものです。

【議案第2号】泉崎村企業立地促進条例の一部を改正する条例

◇泉崎村企業立地促進条例の施行期限が、平成18年3月31日で失効することに伴い、企業立地推進を図るため、施行期限を平成21年3月31日と改正したものです。

【議案第3号】泉崎村介護保険条例の一部を改正する条例

◇介護保険法の改正に伴い、介護保険料の区分の変更を行うとともに、税法改正に伴い、保険料が急激に増加することとなる第1号被保険者の保険料について激変緩和措置をとる等所要の改正をしたものです。

【議案第4号】泉崎村在宅介護支援センターの設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例

◇泉崎村在宅介護支援センターは、地方自治法第244条に規定する公の施設としての設置ではなく、保健福祉総合センター内の事務所としてのものであることから、この条文を削除するため改正をしたものです。

【議案第5号】白河地方広域市町村圏整備組合規約の一部を改正する規約

◇白河地方広域市町村圏整備組合の共同処理する事務として、新たに障害者自立支援法に規定する障害程度区分認定審査会の設置・運営並びにそれに必要な業務に関することを加えるため改正をしたものです。

【議案第6号】平成17年度泉崎村一般会計補正予算（第6号）

◇既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ311、976千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3、719、574千円としたものです。

【議案第7号】平成17年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

◇既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ54、446千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ613、105千円としたものです。

【議案第8号】平成17年度泉崎村老人保健特別会計補正予算（第3号）

◇既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ15、167千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ647、990千円としたものです。

【議案第9号】平成17年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第3号）

◇既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1、240千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ297、269千円としたものです。

【議案第10号】平成17年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）

◇既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7、736千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ257、964千円としたものです。

【議案第11号】平成17年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算（第3号）

◇既定の土地売却面積10、471・21㎡を7、043・41㎡に、収益的収入349、882千円を248、646千円に、収益的支出308、020千円を221、290千円に、資本的支出を646、927千円を547、224千円にしたものです。

【議案第12号】平成17年度泉崎村工業用地造成事業会計補正予算（第2号）

◇既定の土地売却面積36、170・14㎡を24、358・92㎡に、収益的収入538、298千円を3

50、455千円に、収益的支出516、511千円を348、606千円に、資本的支出を660、272千円を376、020千円にしたものです。

【議案第13号】平成18年度泉崎村一般会計予算

◇歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2、803、800千円としたものです。

【議案第14号】平成18年度泉崎村国民健康保険特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ621、519千円としたものです。

【議案第15号】平成18年度泉崎村老人保健特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ611、576千円と定めたものです。

【議案第16号】平成18年度泉崎村介護保険特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ294、353千円としたものです。

【議案第17号】平成18年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ205、600千円としたものです。

【議案第18号】平成18年度泉崎村水道事業会計予算

◇給水戸数を1、963戸、年間総給水量を958、026㎥と定め、収益的収入291、078千円、収益的支出291、036千円、資本的収入1、204千円、資本的支出56、144千円としたものです。

【議案第19号】平成18年度泉崎村病院事業会計予算

◇年間患者数を入院23、000人、外来30、975人と定め、収益的収入589、779千円、収益的支出545、458千円、資本的収入10、354千円、資本的支出15、531千円としたものです。

【議案第20号】平成18年度泉崎村住宅用地造成事業会計予算

◇土地売却面積を8、358・79㎡と定め、収益的収入286、999千円、収益的支出249、364千円、資本的支出247、602千円としたものです。

【議案第21号】平成18年度泉崎村工業用地造成事業会計予算

◇土地売却面積を33、502・59㎡と定め、収益的収入474、441千円、収益的支出381、919千円、資本的支出472、373千円としたものです。

【否決議案】

【議案第22号】泉崎カントリーヴィレッジ・ターミナルの指定管理者の指定について

◇泉崎村公の施設における指定管理者の指定に手続等に関する条例、第6条の規定に基づき、指定管理者を指定しようとしたものです。

【議員発議】

発議第1号】雇用労働者を狙い撃ちにした安易な増税路線の撤回を求める意見書の提出について

【発議第2号】福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について

【発議第3号】子育て支援の拡充を求める意見書の提出について

【発議第4号】最低保障年金制度の実現を求める意見書の提出について

【発議第5号】患者・国民負担増計画の中止と「保険で安心してかかれる医療を」求める意見書の提出について

【発議第6号】道路財源の確保に関する意見書の提出について

◇発議第1号から第6号については、地方自治法第99条の既定に基づき、意見書を国及び関係機関に提出するため。

【発議第7号】専決事項の指定についての一部改正について

◇平成15年9月9日発議第13号により議決した「専決事項の指定について」、福島県市町村総合事務組合に関する村長の専決事項中地方公共団体の数の増減若しくは名称変更又はこれらに係る事項のみをしていましたが、組合規約だけの変更についても村長の専決事項に指定し、組合における事務処理の円滑化及び迅速化を図るため改正したものです。

【採択された請願・陳情】

◇最低保障年金制度の創立を求める請願

提出者・全日本年金者組合白河支部

◇患者・国民負担増計画の中止と「保険で安心してかかれる医療を」求める請願

提出者・全日本年金者組合白河支部

◇雇用労働者を狙い撃ちにした安易な増税路線の撤回を求める意見書提出の陳情について

提出者・日本労働組合総連合会福島県白河地区連合会

◇福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について

提出者・日本労働組合総連合会福島県白河地区連合会

◇子育て支援の拡充を求める意見書提出の陳情について

提出者・日本労働組合総連合会福島県白河地区連合会

◇道路財源の確保について

提出者・福島県町村議会議長会

【不採択となった陳情】

◇「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情

提出者：日本国家公務員労働組合連合会

【継続審査となった陳情】

◇社会保障制度の一体的改革を求める意見書提出の陳情について

提出者：日本労働組合総連合会福島県白河地区連合会

卒業おめでとう

旅立ちのとき3月。各学校では卒業式が行われました。子どもたちは、楽しかったこと、苦しかったことなど、たくさんの思い出と共に学び舎を巣立っていきました。

保育所

一小

一小

二小

幼稚園

幼稚園

二小

中学校

幼稚園

幼稚園

中学校

中学校

中学校

介護の保険制度が大きく変わります

改正のポイント①

介護保険制度は介護が必要な高齢者とその家族を支えるために平成十二年度から開始されました。開始当初に比べ利用者は約2倍に増加し、社会的にも浸透してきたことがうかがえます。しかしながらさまざまな課題も見えてきたことも事実です。今回の改正は、これまでに浮かんできた課題を踏まえて今年の4月から大きく見直されます。今後何回かに分けて改正の内容について紹介していく予定ですが、今回は、大きく変わった改正の概要を紹介します。

介護予防で明るく活力のある高齢化社会を！

介護保険制度は、改善を行いながら5年ごとに見直しをすることを前提に始まりました。平成十七年に一部見直しが行われ、すでに一部が実施されていますが（施設サービスなど）、平成十八年度からは介護保険料などと合わせて、3年ごとの見直しが行われることになりました。その基本的な視点としては次の3つが挙げられます。

①制度の持続可能性

財政面のみならず、社会の変化に対応した制度とするために、給付やサービスの効率化に向けた見直しが行われます。

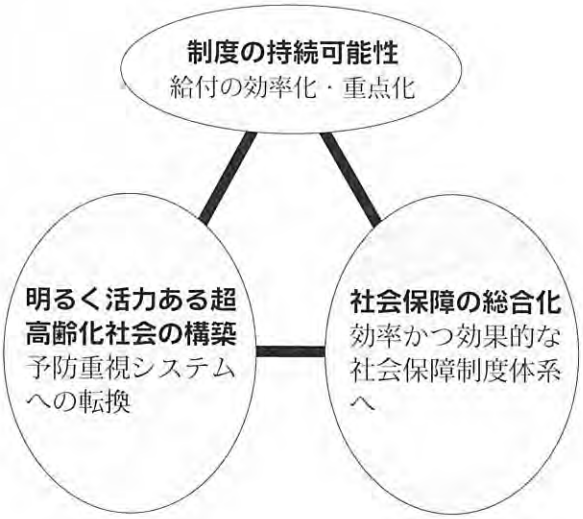
②明るく活力のある超高齢化社会の構築

高齢者になっても健康で生き生きとした生活が送れるように介護予防を重視したシステムへ転換します。

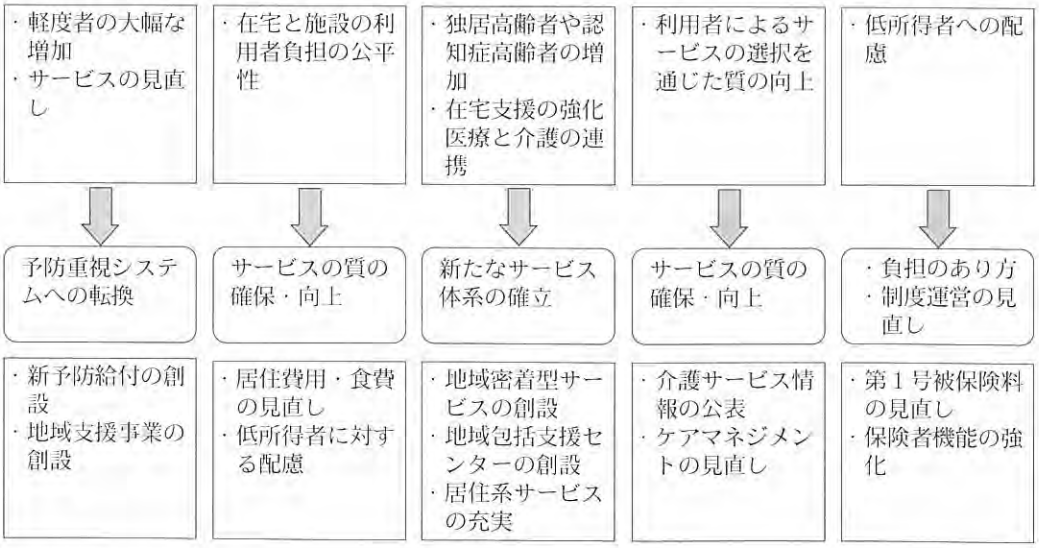
③社会保障の総合化

年金との給付調整や医療との連携を行うことにより、効率的かつ効果的な社会保障制度を目指します。

基本的視点



介護保険法の一部改正



太田川地区の
みなさん

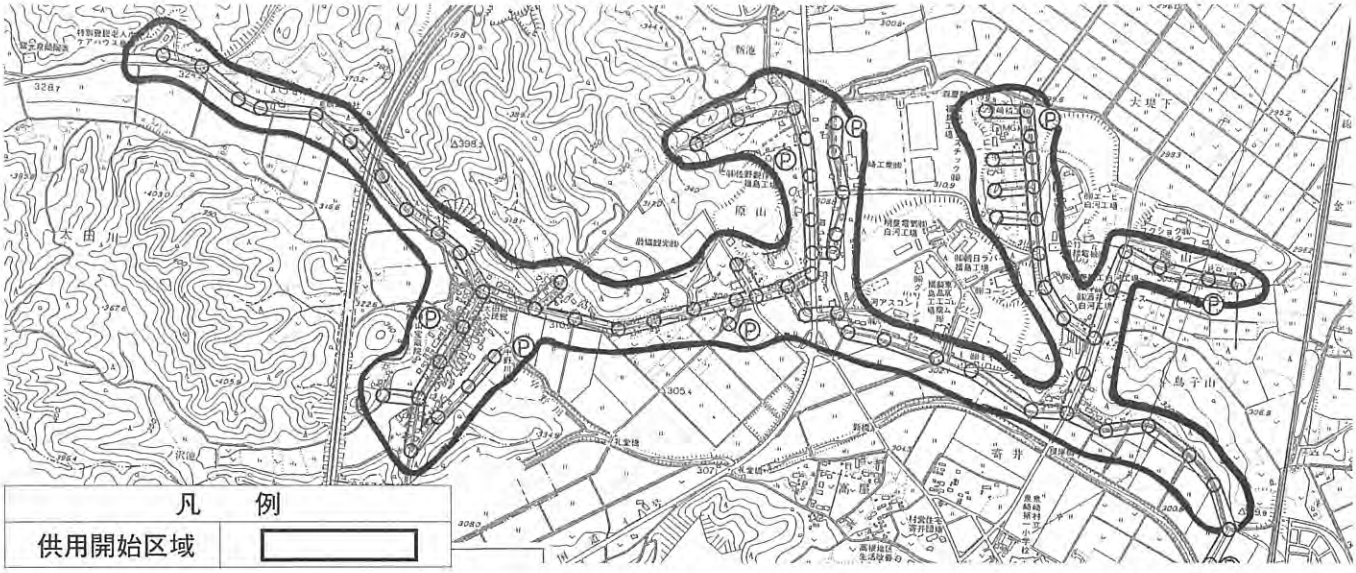
農村下水道に加入し快適な生活環境を！

太田川地区の農村下水道（農業集落排水太田川処理施設）が平成18年4月から全面供用開始となりました。

つきましては、各家庭の接続工事を進められまして、一日も早くご利用くださるようお願いいたします。

なお、他の地区（川崎・富久保・関和久・桎内・踏瀬・八雲）において、まだ加入されていないご家庭につきましても、あわせてお願いいたします。

図－1　太田川地区農村下水道接続可能路線図



○加入手続きは？

加入者

↓ ・下水道工事指定業者の選定

指定業者

↓ ・指定業者工事承認申請書提出
・排水設備新設計画承認申請書提出

村役場

↓ ・申請書の内容を調査し受付
・計画承認書を業者に送付

指定業者

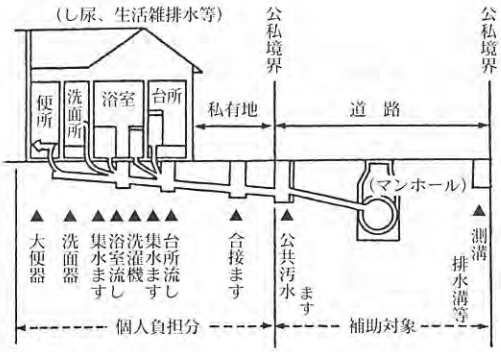
↓ ・工事着工届を役場へ提出
・工事竣工届を役場へ提出

加入者

・排水施設使用開始届提出→使用開始

※問い合わせ先
泉崎村役場建設水道課　電話53－2114(直通)

図－2　一般住宅配管標準図



○工事費はかかるの？

図2のように各家庭の台所、風呂、トイレ等から公共桝までの配管工事費用は、個人負担となります。

○使用料は？

1ケ月当り、世帯割が2,100円プラス人数割320円

（例）4人家族の1ケ月の使用料

2,100円＋（320円×4人）＝3,380円となります。

泉崎村農業集落排水事業改造資金利子補給制度のご利用をおすすめします。

このたび村では、農業集落排水事業の各処理区域内で既設の便所・風呂・台所・洗面所（汚水管が農業集落排水処理施設に連結されるものに限る。）の改造及び排水設備を設置しようとする受益者に対し、予算の範囲内で改造資金の利子補給をする制度が創設されましたのでご利用ください。

利子補給制度を利用される際の条件としましては次のとおりです。

○利子補給の対象となる工事

・各処理区域内で既設の便所・風呂・台所・洗面所の改造及び排水設備工事

○利子補給の交付対象者

・各処理区域内に建築物を所有又は、改造工事において所有者の同意を得た占有者

・村税及び公共施設使用料等の滞納が無いこと。

○交付の期間

・平成17年度から利子補給期間は１年間です。

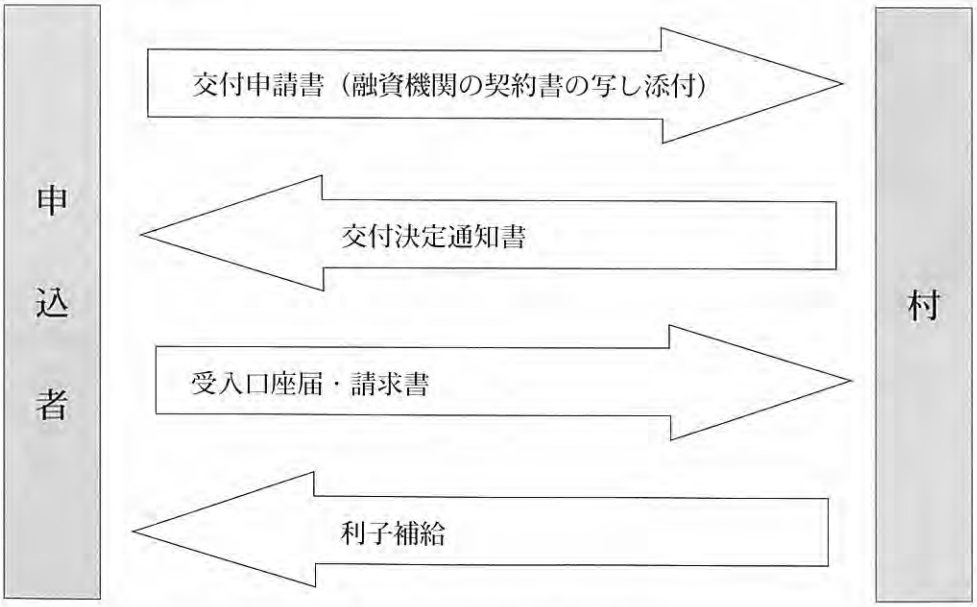
○対象工事の限度額

・排水設備工事等の工事費の限度額は１世帯当たり100万円です。

○利子補給金

・関係融資機関の決定する貸付利率に相当する額です。

○利子補給の交付手続き



※　問い合わせ先：泉崎村役場　建設水道課　　☎５３－２１１４（直通）

Monthly Topics 今月の話題

『21世紀、人生たっぷりたのしめ天王台』
天王台ニュータウン新キャッチコピー決まる！

3月3日㈮役場において、天王台ニュータウンキャッチコピー発表会及び表彰式が行われ、橋本清毅さんの「21世紀、人生たっぷりたのしめ天王台」が最優秀賞に選ばれました。

昨年5月に村がキャッチコピーを募集し、村内の18人から50作品の応募があり、コピーライターの高橋和也さんらの審査で、新キャッチコピーが決まりました。

表彰式では、小林村長が「この新しいキャッチコピーで村の良さ、取り組みをPRし、尚一層の販売促進に努力をしていきたい」とあいさつし、入賞者に表彰状と記念品を手渡しました。

小林村長より表彰を受ける橋本さん

今後、天王台ニュータウンの看板を新キャッチコピーに変え、また、パンフレットなどにも活用していきます。

入賞作品・入賞者

☆最優秀賞
「21世紀、人生たっぷりたのしめ天王台」
橋本清毅さん

☆優秀賞
「大きな活気、泉崎」
水戸昭夫さん
「クリーン（空気）、グリーン（環境）、天王台」
田村万司さん　他1作品

☆佳　作
「おかあさん、僕の未来は泉崎だよ！」
加藤四郎さん　他3作品

溝井丙午郎さん 石田タマさんに 百歳の賀寿贈呈

溝井丙午郎さん（明治39年2月21日生れ・太田川）は平成18年2月21日に、石田タマさん（明治39年3月10日生れ・太田川）は平成18年3月10日に、百歳を迎え、誕生日に福島県知事や泉崎村長等からの賀寿等の贈呈がありました。大勢の家族が出席し、ケアハウス泉崎で贈呈式が行われました。

式では、遠藤幸男福島県県南保健福祉事務所長から県知事賀寿や記念品、小林日出夫村長からは賀寿と御祝金が、小林勝衛村議会議長から御祝金、小室武重県老人クラブ連合会長等からは賀寿が贈呈されました。また、白澤滋ケアハウス施設長からも花束が、施設の入所者からは、記念品が贈られました。

小林村長より賀寿と御祝金を贈呈される溝井さん

溝井さんの贈呈式では他に佐々木一恵村老人クラブ副会長と小針晶一太田川老人クラブ役員からはそれぞれ御祝金が贈られた。

家族からは、四女の溝井芳子さんとひ孫の溝井芙美さんと孫一同から花束が贈られました。

長女の夫石塚善一さんから謝辞があり、ご本人からも「お祝いに集まってくれてありがとう。」としっかりした口調でお礼の言葉がありました。

式の後、祝賀会があり、「ますます元気でもっと長生きしてください。」と村長からお祝いの言葉が述べられました。祝賀会の席上で溝井さんご本人から村に寄付金が寄せられました。

石田さんの贈呈式では、孫の小針厚子さん、藤田伸子さん、玄孫の鈴木魁人君（2歳）、姪の鈴木俊子さんから花束が贈られました。最後に長男の小針義光さんから謝辞が述べられました。

玄孫の魁人君と記念写真を撮る石田さん

中核工業団地の土地売買契約、調印式がそれぞれ行われる

㈱トーシン

中核工業団地M区画の土地売買契約を3月3日、役場にて締結しました。購入面積は宅地・雑種地合わせて12、349・75㎡。当社は、自動車部品等を製造している企業で、自動車部品の型置き場が手狭となり平成13年度から買取条件付賃貸借契約を締結し、平成16年度より土地の買増しを実施し、平成17年度が最終年度で今回契約の運びとなりました。

シーピー関東㈱

泉崎村中核工業団地H区画をすでに購入しているトステム㈱と売買契約の成立したシーピー関東㈱と工場進出基本協定を3月3日泉崎カントリーヴィレッジにおいて調印式を実施しました。

当社はすでに村内石名沢地区に立地している企業で、今回東日本の拠点工場として新たに工場用地を求め今回の調印式の運びとなった企業であります。今年度中には製造工場の建設に着手し来年1月には操業を予定しております。

㈱フジ機工

中島村に本社工場のある企業で、3月7日泉崎村カントリーヴィレッジで企業立地基本協定及び土地売買契約を締結した。村内ですでに操業しており、今回、業務の拡大に伴い中核工業団地I区画の一部約6、600・03㎡を求め、各種部品加工生産工場として購入したものです。今年度中に建設着工し、8月頃から操業を予定しております。

左：村長、右：トーシン梶谷工場長

左：シーピー関東金森生産本部長、右：村長

左：フジ機工近藤社長
右：村長

※3社の泉崎村への立地は、村にとって雇用の拡大等大いに期待できるものです。

天王台ニュータウン第5回無料招待会

3月4日㈯に天王台ニュータウン「第5回無料招待会」が行われました。この日、参加者の皆さんは正午頃に泉崎カントリーヴィレッジに到着、昼食会では、十割手打ちそばなどが振舞われました。

昼食後は天王台ニュータウンで、村職員のほか村議会議長や天王台住民の方々の協力もいただき、現地案内が行われ、その後参加者の皆さんは、さつき温泉で入浴するなどし、東京へと帰っていかれました。

※この招待会で、1組の購入予約がありました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

東北電力より街路灯寄贈される

3月7日㈫に東北電力白河営業所の石田幾男所長と泉隆総務・配電課長が安全・安心で明るい地域作りを支援しようと村に街路灯（電柱設置タイプの20ワット×2灯用蛍光灯）20基を寄贈するため来庁し、小林村長に目録を手渡しました。

小林村長（左）に目録を手渡す石田所長（右）

地域農業の振興に関する計画について答申

去る3月7日㈫泉崎村総合開発審議会の兼子会長より村から諮問を受けた「地域農業の振興に関する計画（案）」について村長に答申がなされました。

この計画は、太田川夏針地区への大型ショッピングセンター誘致に関する内容で地域農業との融和と振興を目指して地域活性化を図ろうとするものであります。

自衛隊入隊者の深谷真悟さん 星 将太さんを激励！

自衛隊に入隊する深谷真悟さんと星将太さんの激励会が、3月2日㈭に役場で行われました。

激励会には、村長、自衛隊白河募集事務所の大類敏所長、自衛隊父兄会長の北村文夫さん、自衛官募集相談員の根本四郎さんらが出席。激励金や記念品を贈ると共に2人を激励しました。

中央（左側）星さん、（右側）深谷さん

泉崎消防団が防御訓練を実施

泉崎村消防団の防御訓練が3月4日㈯に瀬知房地区で実施されました。

訓練は瀬知房改善センターで火災が発生したとの想定で、泉崎中島分署の協力を得ての可搬ポンプや自動車ポンプを繋いでの中継訓練が行われ、団員らは機敏に機械操作をしていました。

また、訓練後には地元住民を対象に消火器や消火栓の取り扱い方の説明会が行われました。

雛祭りにちなんだひし形寿司などを作る！第7回親子教室

2月25日㈯第7回親子教室は料理教室を開催しました。

親子が協力し、雛祭りにちなんだひし形寿司やお内裏様とお雛様をうずらの卵とかまぼこで作り、はまぐりのお吸い物に甘酒、自分たちが作った料理を親子で楽しく食べました。また、最後に一年間を振り返り閉講式をしました。

中央公民館へ蕎麦打ち台を寄贈

中央公民館に、手作りの立派な蕎麦打ち台（2台）を小林勝美様（別所）・遠藤秀光様（八斗蒔）より寄贈していただきました。

これからの公民館事業に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

庭木剪定教室研修旅行 偕楽園の梅・松の剪定について学ぶ

平成17年度庭木剪定教室の研修旅行を、3月9日㈭水戸市「偕楽園」で実施いたしました。

参加者16名で、講師永野常芳先生の指導により偕楽園の梅・松等の剪定について学びました。

平成18年度も庭木剪定教室を実施いたしますので、是非皆さん参加して下さい。

詳しくは、4月に配布します「生涯学習事業案内」をご覧下さい。

ふくしま地球市民フェスティバル2006

3月12日(日)国際交流協会では、福島県国際交流協会主催のふくしま地球市民フェスティバル2006の見学研修を行いました。

福島県在住の外国の人達が各市町村の国際交流協会で活躍をし、各市町村がそれぞれの国を紹介し、文化交流や特産品の販売をし、異文化にふれることが出来ました。

また、ステージでは、各国の伝統文化が披露され楽しく研修をすることが出来ました。

踏瀬松並木の樹幹注入実施！

踏瀬の旧国道(奥州街道)沿いの松並木は、徳川幕府の参勤交代の時代に植栽され、樹齢約200年のアカマツで、優れた景観を呈し、村の文化財（天然記念物）として指定されています。

村内から矢吹町にかけ250本に及んでいた松が、松くい虫の被害を受け、年々数が減少していることから、村では2月～3月に松くい虫対策として、薬剤の樹幹注入を実施しました。これは、松に薬剤を注入することで、松自体の防除効果を高めるものです。

又、本年度には苗木の植栽を計画していますので、貴重な村の財産を守り、後世に伝えていくためにも、村民の皆さんのご協力をお願い致します。

防犯指導隊泉崎分隊が小・中学校にマグネットシート贈呈

最近、子供が被害に遭う犯罪が多発していることから、泉崎第一小学校、泉崎第二小学校、泉崎中学校では犯罪を未然に防ぐため毎日午後、村内の巡視を行っています。それに伴い、白河地区防犯指導隊泉崎分隊（田崎為吉隊長他9名）より、こうした巡視活動に役立ててほしいと、同小・中学校へマグネットシートを贈呈されました。

泉崎村学校保健委員会だより

今年度も子ども達から「禁煙やたばこの害」に関する標語を募集したところ、ユニークで楽しい標語がたくさん集まりました。おたよりには紙面の関係で各校数点だけしか紹介できませんが、村内の公共施設には、たくさんの作品を掲示いたしますのでご覧ください。

《テーマ：子ども達がたばこ（煙）を吸わない環境をめざして》

泉崎第一小学校

4年　大野　侑香「お父さん　たばこで命　けずらないで」
4年　堀越　結奈「吸っちゃだめ　たばこの煙　がんのもと」
5年　鈴木　大地「その一本　吸わずに長生き　お父さん」
5年　福地かえで「その一本が　あなたの体を　こわします」
6年　水野　聖香「吸わないで　他人に言えぬ　子どもの声」
6年　松川　祐美「吸っているあなたの肺よりも　吸わない家族がかわいそう」

泉崎第二小学校

4年　田崎　千洋「禁煙で　おいしい空気を　深呼吸」
4年　冨名腰真莉「煙から　白い悪魔が　やって来る」
5年　兼子　太鶴「たばこ代　吸ったつもりで　募金箱」
5年　菊地真紀子「子どもはね　たばこの煙　大嫌い」
6年　大堀　翔子「周りにも　危険を及ぼす　副流煙」
6年　田崎　貴成「禁煙で　肺と環境　クリーンアップ」

泉崎中学校

1年　佐川　知寛「禁煙は　できたら天国　医者いらず」
1年　菊地　耕平「吸う前に　よく考えて　身の周り」
1年　荒井　美穂「喫煙は　自分の寿命も　焼いちゃうよ」
2年　穂積　佑来「禁煙で　小さな命　守ろうよ」
2年　久保木達朗「子どもには　その一本が　毒となる」
2年　鈴木　知美「もうやめて　その一本が　分かれ道」
3年　小松　直幸「一本で　一日縮む　寿命かな」
3年　五十嵐大翔「ニコチンや　服にしみ入る　不快臭」
3年　緑川　勝太「たいせつな　ばディーを中から　こわしてく」

いい汗かこう

充実汗で充実感

～豊かなスポーツ文化を目指して～

スポーツクラブ紹介19（バスケットボール）

特集、中学校運動部紹介。

☆いい汗かこう☆「充実汗（かん）で充実感（かん）」

コーチの深谷さん

抱　負

男子は、『東北大会優勝』。女子は『県大会優勝』を目指し日々練習に励んでいます。

「東北学院カップ」「長町カップ」では、優勝目指して精一杯頑張ってきます。

『バスケットボール部』

① 顧　問　武田正敏先生
　　斎藤裕貴先生
　　只野美智子先生
　コーチ　深谷正一さん

② 主　将　男子・小林友樹くん
　　女子・郷　恵理さん

③ 部員数　男子１４人
　　女子　７人

④ 顧問の先生から・・・
『バスケットボールは
　　人生の道なり』

⑤ 卒業生から・・・
『試合では、練習でやった事を出しきって、絶対に“気持ち”で負けるな!!』

スポーツチーム紹介は、『社会体育施設実習生』［藤田祥子］が広報作成しました。
※実習終了!!

※スポーツについてのお問い合わせは、スポーツ振興係（53-3775）まで、次回は“野球部”です。
※この内容は、村ホームページ（http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/）の生涯学習課コーナーに掲載してあります。

健康いちばん！

～なかよしクラブのご案内～

お子さんの健全な発育の一助として、なかよしクラブ（育児クラブ）を実施しております。

子供の友達が欲しい、親同士友達になりたい、育児の相談がしたいなど、身近で楽しい親子の交流の場として開催しております。平成18年度は下記の日程で開催を予定しております。対象者は幼稚園入園前の乳幼児（0～2歳児）と保護者の方です。おじいちゃん、おばあちゃんとの参加も大歓迎です。関心のある方は、お気軽に保健福祉課まで、お問い合わせください。（☎54－1333）

平成18年度なかよしクラブ年間計画表

月　日	内　容	場　所
4月20日(木)	開講式・しおりをつくろう	保健福祉総合センター
5月25日(木)	児童館で遊ぼう	児童館
6月20日(火)	おやつをつくろう	保健福祉総合センター
7月7日(金)	保育所で七夕まつり	保育所
8月3日(木)	幼稚園で遊ぼう	幼稚園
9月12日(火)	野外レクリェーション	中島村童里夢公園
10月11日(水)	児童館で遊ぼう	児童館
11月21日(火)	いも煮会	保健福祉総合センター
12月14日(木)	クリスマス会	保健福祉総合センター
1月26日(金)	おにのお面をつくろう	保健福祉総合センター
2月2日(金)	保育所で節分豆まき	保育所
3月14日(水)	閉講式・お別れ会	保健福祉総合センター

なかよしクラブ自由参加日

（保健福祉センター開放日）

4月27日(木)	5月11日(木)	6月8日(木)
7月18日(火)	8月31日(木)	9月28日(木)
10月24日(火)	11月7日(火)	12月5日(火)
1月18日(木)	2月14日(水)	3月1日(木)

開催時間　午前10時～11時30分

こちらパイン食楽部（クラブ）です

バランスを考えて食べていますか？

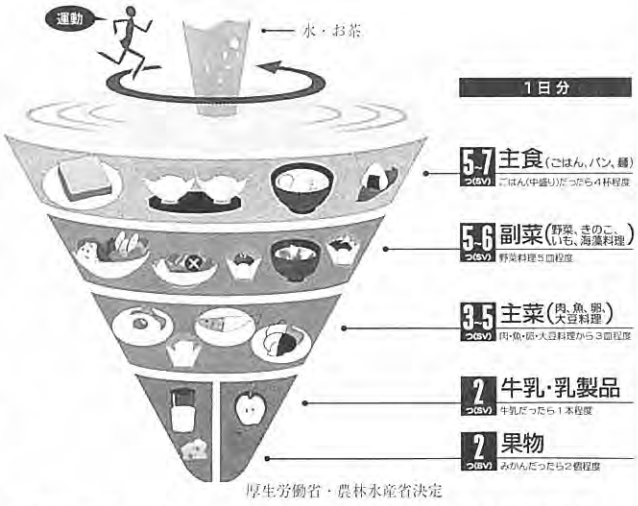
健康のためには、食生活が大事であることは、多くの人が認識していることでしょう。

健康への関心はあっても、どう食べたらよいかわからない、なかなか食生活を変えられないという人のために、「食事バランスガイド」が厚生労働省・農林水産省で作成されました。

◆食事バランスガイドとは…

健康のために良い食生活をと思ってはいても、いったい何をどれくらい食べれば体に良いのかわからない、あるいは、忙しい毎日のなかで栄養を意識して食べることが難しいという人にも、望ましい食事の組み合わせ方がひと目でわかるようにイラストを工夫しています。

食事を「主食」「副菜」「主菜」「牛乳・乳製品」「果物」の5つの料理区分にわけ、それぞれ1日に必要な量をコマの形のイラストにあてはめて表しています。どれか一つのグループだけをとりすぎるなどしてコマが倒れてしまわないように、意識して食べることで、栄養バランスを改善することができます。



厚生労働省・農林水産省決定

◆食事バランスガイドを実践するためのコツ

①「1つ分」の量を把握する　②主食をしっかりとる　③朝食に「副菜」をとりいれる　④外食でも一品は副菜を注文する　⑤加熱した野菜で量をかせぐ　⑥朝食をしっかり食べる

食事バランスが崩れがちな自分の問題習慣をチェックし、生活習慣病を防いで健康に暮らすために、ぜひ食生活を見直しましょう。

パイン食楽部

information
お知らせ

募集　案内　お願い　催し　相談

泉崎村役場代表電話
53－2111

総務課 53－2111	会計室 53－2731
住民生活課 53－2112	議会事務局 53－2499
税務課 53－2113	保健福祉課 54－1333
建設水道課 53－2114	学校教育課 54－1533
企画調整課 53－2238	生涯学習課（生涯学習係） 53－2258
産業振興課（農業委員会） 53－2430	生涯学習課（スポーツ振興係） 53－3775

案内

年金制度が変わります

国民年金などの年金制度の改正が順次実施されることになっています。平成18年4月からの主な変更点は、次のとおりです。

【国民年金】

○保険料額が改正されます。平成18年4月から平成19年3月までの国民年金保険料は、月280円引き上げされ、月額13860円となります。国民年金保険料は、平成29年度まで毎年度月額280円引き上げられ、最終的に月額16900円となる予定です。これは、年金を支える力と給付のバランスを取るためのものです。

「ご参考」基礎年金額の3分の1（将来は2分の1）は国庫負担です。今後も保険料の改定が予定されていますが、国庫負担があることで、若者であっても平均では納付した額の1・7倍以上の年金が受け取れる計算となります。

【年金給付関係】

○平成18年度の年金額は0・3％引き下げとなります。平成17年の年平均の全国消費者物価指数が、対前年マイナス0・3％であったため、平成18年度の年金額は、前年度より0・3％少ない額となります。満額の老齢基礎年金の場合は、月額200円ほど引き下げとなります。平成18年4月分から新しい年金額となりますので、6月の定期支払（4月及び5月分）から年金額が変更となります。

○問い合わせ・ご照会　ねんきんダイヤル（年金被保険者）☎0570・05・1165、ねんきんダイヤル（年金を受給している方）☎0570・07・1165または、お近くの社会保険事務所・年金相談センターまでどうぞ。

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用Ⅱ種試験（大学卒業程度）を実施いたします。『受付期間は4月14日㈮から4月25日㈫まで』で、（郵送により申し込む場合は、最終日消印有効）第一次試験は6月18日㈰に行います。なお、申込用紙の請求や受験資格等の詳しい内容については、左記にお問い合わせください。

○問い合わせ先　人事院東北事務局第二課試験係　☎022・221・2022

事業主の皆さんへ労働保険の年度更新のお知らせ

平成18年度の労働保険の年度更新をする時期がまいりました。4月初めに福島労働局から送付される申告書と記入要領をよくお読みいただいて、5月22日までに最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きをされますようお願いいたします。

○問い合わせ先　福島労働局総務部労働保険徴収室　☎024・536・4607

車いす同乗自動車貸付事業について

泉崎村社会福祉協議会では、泉崎村にお住まいの自力で歩行が困難な高齢者の方、重度の身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方などに外出の機会を提供して生き生きと暮らすことができる障壁のない社会、健康で生きがいのある長寿福祉社会をつくるため、車いす同乗自動車の貸し出しを行っています。（使用の予定が入っている場合など貸し出しできない場合もあります。）

○利用期間　原則として1日以内

○利用料　無料

○利用できる用務　医療機関や公的機関への外出や社会生活上必要な外出など

利用を希望される方は1週間前にお申し込みください。また、詳しい内容は泉崎村社会福祉協議会（54・1555）までお問い合わせください。

相談

心配ごと相談

◇日時　4月8日㈯
午前10時～12時まで

◇会場　村保健福祉総合センター

◇相談員　村民生委員
橋本勝・菊地美津子

◇問い合せ先　村社会福祉協議会　☎54・1555

行政相談

◇日時　4月8日㈯
午前10時～12時まで

◇会場　村保健福祉総合センター

◇行政相談員　小林敏明
泉崎字谷地久保50－42

◇問い合せ先　村総務課
☎53・2111

◆泉崎村立病院4月からの外来診療体制のお知らせ

	月	火	水	木	金	土
午前	成澤	成澤	成澤	成澤	成澤	原田／成澤
		圓谷	圓谷	圓谷	圓谷	
					伊藤	高瀬／佐藤（隔週）
	桂木	堀切				
	菅野［ケアハウス］					
午後		圓谷	圓谷	圓谷	圓谷	休診
	佐々木			大川［大腸ファイバー検査］	伊藤	休診
	桂木	掘切				休診
	菅野［往診］					休診

成　澤：内科・外科・胃腸科
圓　谷：外科・内科・漢方内科
桂　木：形成外科・内科（福島県立医大）
掘　切：　〃　　〃
佐々木：内科（白河病院）
原　田：内科・外科・胃腸科（前藤田公立総合病院-院長）
伊　藤：外科・内科・胃腸科（獨協医科大）
佐　藤：心臓血管外科（福島県立医大）
高　瀬：心臓血管外科（福島県立医大）
菅　野：内科

※4月から外来リハビリ・機能訓練を再開いたします。
（木曜日を除いて毎日午前中）

お問い合わせ先　泉崎村立病院　53-2415

休日救急医療当番医表

地区／診療日	白河地区 小児科	白河地区 内科	矢吹地区	歯科医療機関名
4月2日(日)	おかざきクリニック	大高整形外科	会田病院	秋山歯科医院
4月9日(日)	岡崎小児科内科医院	大高内科胃腸科	渡部病院	まるやま歯科医院
4月16日(日)	関医院	片倉クリニック	小針医院	円谷歯科医院
4月23日(日)	関根医院	かねこクリニック	会田病院	内藤歯科医院
4月29日(土)	樋口小児クリニック	クリニックおおまち	きたむら整形外科	永山歯科医院
4月30日(日)	みうら小児クリニック	くにい増見クリニック	おおほりクリニック	クリニックおおまち
5月3日(水)	白河厚生総合病院	佐藤循環器科内科クリニック	会田病院	芳賀歯科医院歯科室
5月4日(木)	白河厚生総合病院	穂積医院	会田病院	早坂歯科医院
5月5日(金)	白河厚生総合病院	すずき内科クリニック	きたむら整形外科	はやし歯科医院
5月7日(日)	わたなべ子どもクリニック	鈴木ホームクリニック	小針医院	古市歯科クリニック

＊休日当番医に受診してもらう場合は、「しらかわ救急情報センター」にお問い合わせてください。
しらかわ救急情報センター　☎23－9909

みんなの広場

みなさんが日ごろ考えている、さまざまなご意見や、ご要望、日常生活での出来事などをお寄せください。写真やイラスト、絵画などの作品も募集しています。ただし、中傷や営利目的のものはご遠慮ください。また、紙面の関係で掲載できないこともあります。匿名希望、ペンネームでも結構ですが、必ず住所、氏名、電話番号をお知らせください。

〒969-0101　泉崎村大字泉崎字新宿２
泉　崎　村　総　務　課
TEL 0248-53-2111　FAX 0248-53-2958
ホームページアドレス
http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/
E-mail　soumu@vill.izumizaki.fukushima.jp

泉崎俳句会

揚雲雀声に溺れてゐたりけり　仲丸　輝男
恋の猫免許停止の裁下る　菅野　潤子
雲雀野に赤い手袋一つ落つ　金沢　仁子
庭先に脚立そのまま猫の恋　川上まつえ
木登りの好きな子を呼ぶ春の雲　森川　光郎
大空になみのおとあり鳥帰る　渡辺　くに
水拭きの門扉を閉める雲雀かな　有我タカ子
丘越えて恋猫の声裏返る　五十嵐直子
登校の子等を走らす時雨かな　井上　美江
山茶花や日々に癒えゆく力あり　石井　奈加

＊鑑賞句

風光る一番のりの滑り台　矢島　渚男

日一日と暖さを増し風も心地よく万物が生き生きと輝く季節になって子供達は待ちかねたように戸外へ出て遊ぶ。学校の校庭かもしれない。休み時間にわれ先に走って滑り台へ。元気いっぱいの子供達のキラキラしている様子が見えるようです。　五十嵐直子

はっぴいばあすでい …１才になりました…

藤田　萌（もえ）ちゃん
（八雲神社）

長久保　遥（はるか）ちゃん
（踏瀬長峯）

須藤　咲来（さくら）ちゃん
（菖蒲沢）

金澤　桜介（おうすけ）くん
（外ノ入）

関根　碧（あおい）くん
（谷地久保）

リレートーク ⑥③

山本　佑三（八雲神社）
やまもと・ゆうぞう

東京から西白河郡に来て、はや33年目。矢吹に14年、泉崎に19年目になります。

当初は家族3人で引越して来ましたが、長男が白河の厚生病院で生まれ、福島県人が加わって4人家族となりました。そして、ここ7年位のうちに続々と誕生した孫が5人となり、盆正月はとても賑やかになりました。

何と言ってもこの地方の良さは、夏の涼しさではないかと思います。この涼しさに較べれば冬の寒さなど大した事はないと思います。

趣味は色々あって、ゴルフ・魚釣り・音楽・植木いじり・読書・写真・宴会？等々。ありすぎてどれも中途半端になっています。

将来は暖炉付きのログハウスを自分で組立てたい。実現出来そうなときは、どなたか力を貸して下さい。宜しくお願いします。

（次回は、清水史さんへバトンタッチ）

第４回いずみざき桜ウォーク

さつき公園をスタートし、泉川沿いの桜並木や昌建寺の枝垂れ桜を巡る「桜ウォーク（コース８㎞）」を開催します。

当日は、昌建寺住職の講話や天王台での飲食物サービスのほか、ゴールとなるカントリーヴィレッジではプレゼント抽選、フリーマーケットが行われます。

なお、詳しくは配布されているチラシをご覧ください。

■開 催 日　４月15日(土)
■受付時間　午前８時30～９時
（当日申込みも受け付けます）
■スタート　午前９時30分
■集合場所　さつき公園陸上競技場
■参 加 費　高校生以上500円（中学生以下無料）
○問い合わせ先　産業振興課　☎５３－２４３０

窓口業務について

◇平日は午後６時までやっています

４月、５月は何かと窓口を利用される方が多い時期です。役場の窓口（住民生活課、税務課）は、お昼時はもちろん、平日は午後６時までやっていますので、どうぞご利用ください。なお、住民生活課で午後５時から午後６時までに扱うものは、住民票の写しと印鑑証明書のみとなります。

＊戸籍の証明書の発行はできません。

◇夜間受付ボックスをご利用ください

日中、仕事などで役場に来られない方は、役場玄関に設置してある夜間受付ボックスをご利用ください。**受付するものは、住民票の写し及び戸籍証明等**です。ボックス内にある用紙に必要事項を記入し、証明書代金と返信用封筒に80円切手を貼付していただければ、後日郵送いたします。

●問い合わせ先
住民生活課　☎５３－２１１２
税　務　課　☎５３－２１１３

スローガン
「手を上げて　しっかり見よう　右左」

春の全国交通安全運動

●期　　間　４月６日（木）～15日（土）
●運動の基本　子供と高齢者の事故防止
●運動の重点
①自転車の安全利用の推進　②シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底　③飲酒運転、速度超過など悪質・危険な運転の追放
●主　　唱
泉崎村　泉崎村交通対策協議会
泉崎村交通安全協会　　泉崎村交通安全母の会

【春の行政相談】・【県政相談】

■日時　５月１５日（月）
午前１０時～午後３時
■場所　農村環境改善センター
－どうぞお気軽にご相談ください。－

公民館図書コーナーより新刊のお知らせ

【児童書】
☆ナルニア国物語（全７冊）
◇ライオンと魔女　◇馬と少年
◇カスピアン王子のつのぶえ　◇魔術師のおい
◇朝びらき丸東の海へ　◇さいごの戦い
◇銀のいす

☆ハウルの動く城
☆音と光のでる絵本（３冊）
（この絵本は壊れやすいので、大切に使って下さい）
○問い合わせ先　中央公民館　☎５３－２２５８

おめでた
お子さま名　父母名
海上　はるなちゃん
雅博・和子（寄井前）

おいわい
新郎・新婦
奥田　要一さん
瞳さん（寺後）
五十嵐　芳次さん
幸恵さん（踏瀬字三ツ屋前）

おくやみ
小林　清甫さん　71才（富久保）

Coupon 4
泉崎さつき温泉
（泉崎カントリーヴィレッジ）
日帰り入浴
100円割引券
有効期限：H18.5.31
●１枚につき１名１回限り有効、来館時に提出してください。
●年間利用券、回数券との併用はできません。
●本券は現金との引き替えはできません。

Coupon 4
泉崎さつき温泉
（泉崎カントリーヴィレッジ）
日帰り入浴
100円割引券
有効期限：H18.5.31
●１枚につき１名１回限り有効、来館時に提出してください。
●年間利用券、回数券との併用はできません。
●本券は現金との引き替えはできません。

Coupon 4
泉崎さつき温泉
（泉崎カントリーヴィレッジ）
日帰り入浴
100円割引券
有効期限：H18.5.31
●１枚につき１名１回限り有効、来館時に提出してください。
●年間利用券、回数券との併用はできません。
●本券は現金との引き替えはできません。

広報いずみざき
No.464
発行・編集　泉崎村総務課
〒969-0101　福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2
TEL 0248-53-2111　FAX 0248-53-2958
ホームページアドレス http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/
平成18年4月1日発行（毎月1日発行）　印刷　㈲タサキ印刷

4月の行事

1（土）	
2（日）	第１回村内統一クリーンアップ作戦
3（月）	
4（火）	㊫3・4か月児、9・10か月児健診 燃えるごみの日
5（水）	㊥第25回入所・進級式 粗大ごみの戸別収集日 資源ごみの日
6（木）	㊀㊁㊥入学式・第１学期始業式 ㊧平成18年度入館式
7（金）	㊫総合検診（7日・10～14日・17日） ㊩第１学期始業式 燃えるごみの日
8（土）	㊫心配ごと相談所開設・行政相談所開設
9（日）	
10（月）	㊩入園式
11（火）	㊥修学旅行（3年生：13日まで） 燃えるごみの日
12（水）	資源ごみの日
13（木）	
14（金）	㊁授業参観、ＰＴＡ総会 燃えないごみの日 燃えるごみの日
15（土）	第４回いずみざき桜ウォーク ㊧保護者会総会
16（日）	㊢第24回体育協会長杯ソフトボール大会
17（月）	
18（火）	㊀授業参観、ＰＴＡ総会 燃えるごみの日
19（水）	㊫６・７か月児健康相談 資源ごみの日
20（木）	㊫なかよしクラブ
21（金）	㊥授業参観、ＰＴＡ総会 ㊙成人学級（開講式） ㊨ＢＣＧ接種 ㊥誕生児写真撮影日（４月～７月生まれ） 燃えるごみの日
22（土）	
23（日）	消防団春季連合検閲（白河市）
24（月）	㊥家庭訪問（～28日まで）
25（火）	㊫１歳６か月児健診 燃えるごみの日
26（水）	㊥避難訓練（視聴覚指導） 資源ごみの日
27（木）	㊫なかよしクラブ自由参加日
28（金）	㊥誕生会 ㊩保育参観、ＰＴＡ総会 水道料金第１期納期限 燃えないごみの日 燃えるごみの日
29（土）	みどりの日 ㊢第10回チルドレンカップ争奪児童ソフトボール大会
30（日）	
5/1（月）	
2（火）	燃えるごみの日
3（水）	憲法記念日
4（木）	国民の休日
5（金）	こどもの日
6（土）	
7（日）	㊢第26回白河農協組合長杯ソフトボール大会
8（月）	
9（火）	㊥個人懇談会（～１９日まで） 燃えるごみの日
10（水）	粗大ごみの戸別収集日 資源ごみの日

㊫：農村環境改善センター　㊫：保健福祉総合センター　㊨：資料館　㊥：保育所　㊩：幼稚園　㊧：児童館　㊙：中央公民館
㊀：第一小学校　㊁：第二小学校　㊥：中学校　㊨：トレーニングセンター　㊢：さつき公園　㊨：村立病院

■今月の納期　４月28日まで…水道料金第１期納期限

■村のうごき

	人口	人口	合計	世帯数
（２月１日現在）	男 3,293人	女 3,481人	6,774人	1,897戸
（３月１日現在）	男 3,344人	女 3,535人	6,879人	1,899戸

R100「広報いずみざき」は古紙配合率100％再生紙を使用しています。